

Blanket、「インパクトスタートアップ協会」を ユニファ、ライフイズテック、READYFOR、ヘラルボニー、 五常など23社と設立

-「インパクト」を起点とした社会への価値影響を最大化する、
社会課題解決スタートアップ・コミュニティを発足-

介護に関心を持つ1人ひとりの力でより良い社会を目指すコミュニティ「KAIGO LEADERS」の運営や、介護事業者に特化した採用・育成支援事業などを展開する株式会社Blanket(本社:東京都文京区、代表:秋本 可愛)は、ユニファ株式会社、ライフイズテック株式会社、READYFOR株式会社、株式会社ヘラルボニー、五常・アンド・カンパニー株式会社など23社とともに「インパクトスタートアップ協会」を設立し、正会員として加盟いたしました。

インパクトスタートアップは、「社会課題の解決」と「持続可能な成長」の両立を目指す企業体を指します。本協会は、インパクトスタートアップエコシステムを構築し、持続可能な社会の実現することを目的としたコミュニティです。

政財官と協働し、より良い社会を創出するためのポジティブ・インパクトを与えるスタートアップが数多く生まれ、継続的に成長していく環境を作ることを目指し、「共有」「形成」「提言」「発信」の4つの柱で活動を実施してまいります。

当社では9年間、多くの介護職や介護事業者が抱える課題に寄り添ってきました。団塊の世代が75歳を迎え、これまで以上に介護の需要や高齢化にまつわる課題が拡大する2025年が近づくと。介護の需要は更に高まり、誰にとっても介護が身近なものになりつつあります。

当社では、その先の社会に貢献するために企業としての成長スピードを加速させ、よりよい超高齢社会の実現に寄与すべく、この度、インパクトスタートアップ協会へ加盟しました。

インパクトスタートアップ協会を設立

発起人(設立時幹事社)



正会員



インパクトスタートアップとは

インパクトスタートアップとは、「社会課題の解決」と「持続可能な成長」を両立し、ポジティブな影響を社会に与えるスタートアップを指します。

近年、インパクトスタートアップが世界的に盛り上がりを見せております。海外の調査レポートの定義に基づくと、企業価値10億ドル以上の「インパクト・ユニコーン」はグローバルで179社あり、そのうち40%は2021年以降にユニコーンになるなど各国で目覚ましい成長を遂げています。

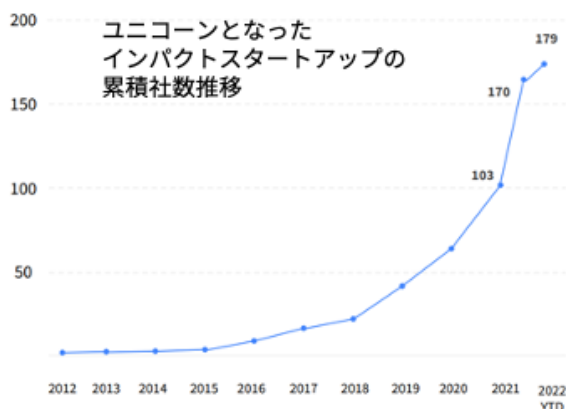
また、国内では「新しい資本主義実現会議」骨太方針内でも『「課題解決」を資本主義におけるもう一つの評価尺度としていく必要がある』と記述されるなど、注目され始めています。

<インパクトスタートアップの特徴>

- (1) 創業の背景や企業の存在意義に「社会へのポジティブなインパクトを与えたい」という意志が強く組み込まれている
- (2) 目標とするパフォーマンスに「インパクト」に関する指標がある・作ろうとしている
- (3) インパクトの創出に関する活動を実際に行っている

※Big Society Capital「What is an impact startup?」を参考に協会にて作成

インパクトスタートアップは急成長分野 企業価値10億ドル以上の「インパクト・ユニコーン」はグローバルで179社 うち40%は2021年以降にユニコーンに



※2021年に大規模調達を行った代表例

Back Market

リサイクル販売 (仏)
\$510M

Plenty®

アグリテック (米)
\$400M

出典：Impact startups and venture capital - Q1 2022
<https://dealog.com/unicorns/2022/Q1/Dealog-com-impact-Q1-2022.pdf>

協会パーパス・活動内容

本協会では、パーパスとして『「社会課題の解決」を成長のエンジンと捉え、持続可能な社会の実現を目指す』を掲げ、下記の4つの柱で活動を行ってまいります。

- (1) 共有：インパクトスタートアップが成長するために欠かせない知識として、資金調達やインパクトの可視化など会員同士の情報交換、勉強会などを開催し、知識を共有しあいます。
- (2) 形成：インパクトスタートアップのエコシステムの構築を目指し、投資家向けインパクト投資の勉強会の実施などを通じて、関与者の拡大を促進します。
- (3) 提言：インパクトスタートアップの成長環境の構築を目指し、政府・行政との協創の場を作ります。政策提言・関心を持つ議員への説明会、行政組織との共催セミナーの実施などを検討しています。
- (4) 発信：インパクトスタートアップという存在を発信し、プレイヤーの拡大を実現します。

Strategy

共有	インパクトスタートアップが成長するために 欠かせない知識を共有しあいます	例 資金調達やインパクトの可視化に関する 会員同士の情報交換、勉強会の実施など
形成	インパクトスタートアップのエコシステムの 構築を目指し、関与者の拡大を促進します	例 投資家むけインパクト投資の 勉強会の実施など
提言	インパクトスタートアップの成長環境の構築を 目指し、政府・行政との協創の場を作ります	例 政策提言・関心を持つ議員へのレク・ 行政組織との共催セミナーの実施など
発信	インパクトスタートアップという存在を 発信し、プレイヤーの拡大を実現します	例 一般向けイベント・メディア交流会の 実施など

発起人・幹事社 (順不同・10/14時点)

- ・ユニファ株式会社
- ・ライフイズテック株式会社
- ・READYFOR株式会社
- ・株式会社ヘラルボニー
- ・五常・アンド・カンパニー株式会社

正会員企業 (順不同・10/14時点)

- ・株式会社坂ノ途中
- ・Go Visions株式会社
- ・AGRIST株式会社
- ・株式会社Blanket
- ・株式会社aba
- ・株式会社TeaRoom
- ・株式会社イノカ
- ・WOTA株式会社
- ・株式会社TBM
- ・株式会社CureApp
- ・自然電力株式会社
- ・エール株式会社
- ・ファストドクター株式会社
- ・株式会社ALE
- ・株式会社ピリカ
- ・株式会社ファーマンステーション

- ・株式会社COTEN
- ・株式会社ビビッドガーデン

協会概要

- ・名称: インパクトスタートアップ協会 (Impact Startup Association)
- ・協会PRTIMES: https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/109519

お問い合わせ先

- ・協会に関するお問い合わせ先
インパクトスタートアップ協会事務局 info@impactstartups.jp
- ・報道機関からのお問い合わせ先
株式会社Blanket info@blan-ket.com